

強化ガラス

タフライト®

タフライトはフロート板ガラスを約700℃まで加熱した後、ガラス表面に空気を吹きつけ、均一に急冷し表面に圧縮層を持たせた強化ガラスです。

●特 長

1 強度

タフライトは風圧、水圧などの外力に対し、同じ厚さのフロート板ガラスに比べ3～5倍の静的強度を持つ強化ガラスです。

2 安全性

万一破損しても破片は鈍角の細かい粒状になります。フロート板ガラスのような鋭い破片が生じることがありませんから、危険性が大幅に減少します。

3 耐熱性

温度の急激な変化に対し、一般の板ガラスに比べ数倍の耐熱性を有します。

●用 途

- 1 階段まわりのフェンスやエスカレーターの腰板。
- 2 学校の窓・扉、浴室の間仕切など安全性が要求される場所。
- 3 ガラステーブル、ショーケース、間仕切などのインテリアおよび家具。
- 4 自動車、車両、船舶の窓。

●破損状況の比較



タフライト



フロート板ガラス

●品種表

品 種	素 板 ガ ラ ス	呼び厚さ (ミリ)	最 大 寸 法 (mm)	最 小 寸 法 (mm)
タフライト	フロート板ガラス	4	2,200×1,200	300×200
		5	2,600×1,800	
		6	3,600×2,000	
		8	4,500×2,400	
		10	6,000×2,800	
		12		
		15		
		19		

※熱線吸収板ガラス(グリーンペーン)、熱線反射ガラス(レフライト)、高性能熱線反射ガラス(レフシャイン)を素板ガラスとした最大寸法は製品一覧P.201をご参照ください。

※上記以外の仕様、および使用上の条件や制限についてはお問い合わせください。

関連項目頁

- ガラスを安全にお使いいただくために ⇒P.6
- 板ガラスの標準施工 ⇒P.158
- 最大・最小受注寸法 ⇒P.201
- 設計・施工・使用上に関するご注意 ⇒P.175

※開口部の設計にあたってはガラス建材総合カタログ「技術資料編」の8-3-5.改訂版ガラスを用いた開口部の安全設計指針をご参照ください。



●アサヒビル東京(東京)



●深川市立総合病院(北海道)
設計: 山下設計・中原建築設計・大洋建築設備研究所JV

真空ガラス

複層ガラス

防耐火ガラス

ガラス
防災・防犯

強化・倍強度
ガラス

合わせガラス

特殊
機能ガラス

熱吸・熱線反射
ガラス

板ガラス

装飾ガラス

鏡
カー
ーガラス

板ガラス
製品及び
施工方法

設計・施工・
使用上の
ご注意

板ガラスの
光学的性能・
熱的性能

製品
一覧